



～伶楽舎創立40周年記念～

# 伶楽舎第十七回雅楽演奏会

REIGAKUSHA Gagaku Concert

猿谷紀郎 作曲 <sup>りんね</sup> 輪廻 Division 11 (委嘱初演)

芝祐靖 作曲 <sup>まいふうじん じよはきゆう</sup> 舞風神序破急 (2008年)

武満徹 作曲 <sup>しゅうてい が いちぐ</sup> 秋庭歌一具 (1979年)

SARUYA Toshiro "Reincarnation Division 11"(commissioned work premiere)

SHIBA Sukeyasu "Maifujin jo,ha,and kyu"

TAKEMITSU Toru "In an Autumn Garden, complete version"



# 伶 倫 楽 遊

2025 1 | 24 (金) 19:00開演 (18:30開場)

19:00, Friday, 24th January 2025 at Kioi Hall

入場料(全席指定) S 5,000円 A 4,000円 B 3,000円 C 2,000円

 紀尾井ホール

助成:公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 [東京芸術文化創造発信助成]

ARTS  
COUNCIL  
TOKYO

NOMURA 野村財団

企画・主催: 伶楽舎 <http://www.reigakusha.com>



# Reigakusha 40th Anniversary

1985年に芝祐靖の呼びかけで少人数の合奏会として発足した伶楽舎は、2025年創立40年の年を迎えます。40周年記念の今回のプログラムは、雅楽の現代作品を選んで構成しました。

一曲目は猿谷紀郎さんの最新作です。伶楽舎委嘱の「凜刻(1999)」、「綸綬(2010)」などで雅楽の新しい試みを続ける猿谷氏の伶楽舎40周年記念作品「輪廻Division 11」。世界初演にどうぞご期待ください。

二曲目は芝祐靖作曲、管絃のための「舞風神 序破急」(2008年作曲)です。京都・三十三間堂の風神像の氣勢あるイメージを元にして作曲され、雅楽の楽曲構成形式である「序破急」が現代的感覚でまとめられています。雅楽古典様式で書かれたこの作品は、多岐に渡る作風で多くの作品を残した芝祐靖が、新作雅楽の分野で到達した頂点の一つでもあります。

後半は、伶楽舎が長年取り組んできた武満徹「秋庭歌一具」です。現代雅楽作品の嚆矢で、今や現代雅楽の古典とも言えるこの傑作を、伶楽舎はこれまで国内はもとより世界各地で演奏を重ね、ダンスとのコラボレーションなど斬新な試みも行いました。今回は、原点に戻ってあらためて作品と向かい合い、音楽だけでじっくりお聴きいただき、武満徹の雅楽の素晴らしさにたっぷり浸っていただけたらと思います。またこの作品を演奏できることを、一同、とても幸せに思っております。

みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

## 伶楽舎 REIGAKUSHA

1985年に発足した雅楽演奏団体。芝祐靖が創立し、長らく音楽監督をつとめた。現音楽監督・宮田まゆみ。現行の雅楽古典曲だけでなく、廃絶曲や正倉院復元楽器、現代作品の演奏等、幅広い活動を展開。国内各地の他、米国、欧州諸都市で公演。2002年中島健蔵音楽賞特別賞受賞。2017年佐治敬三賞受賞。2020年第50回ENEOS音楽賞邦楽部門受賞。他に解説を入れた親しみやすいコンサート、体験型のワークショップや学校での公演なども多く行っている。源氏物語や枕草子といった古典文学の雅楽などを取り上げた定期公演の他、近年では<音のVR>や子供のための音楽会などで新日本フィルとの共演、「残影の庭」(秋庭歌一具)での金森稜・Noism0とのコラボレーション、「伶楽舎×森山開次 雅楽で舞う、雅楽で踊る」、「宮廷音楽の祭典～雅楽と琉球芸能の邂逅～」で琉球舞踊の宮城茂雄と共演するなど他ジャンルとの意欲的な企画を行なっている。

伊崎善之、石川高、岩亀裕子、柏木理、北村茉莉子、國本淑恵、小林勝幸、五月女愛、笹本武志、び野護元、鈴木絵理、田口和美、田中康真、谷内信一、田淵勝彦、角田真美、東野珠実、中村華子、中村仁美、野田美香、平井裕子、福西賢、三浦礼美、宮田まゆみ、宮丸直子、村岡健一郎、八百谷啓人、八木千暁、荒川明英、武智和子、中村かほる



芝 祐靖

SHIBA Sukeyasu

奈良系の楽家に生まれ、宮内庁楽部楽師を経て、フリーでの演奏や作曲活動を行う。1985年伶楽舎を結成し長らく音楽監督を務めた。雅楽の演奏では特に横笛の名手として知られ、作曲では現代雅楽、現代邦楽の作曲、雅楽廃絶曲の復曲、正倉院復元楽器のための復曲作品も多く手掛ける。特に古典様式による雅楽作品の作曲については並ぶ者がなく、優れた作品を多く残している。2003年より日本藝術院会員。2011年文化功労者。2017年文化勲章受章、その他受賞多数。1935年生まれ、2019年永眠。



猿谷紀郎

SARUYA Toshiro

ジュリアード音楽院を名誉奨学生として卒業(修士号)。1992年サントリーホール国際作曲委嘱シリーズにおいて初演された《Fiber of the Breath》でその名を知られることとなった。芥川作曲賞、出光音楽賞など受賞。2014年には《交響詩「浄閑の祈り」》で3度目の尾高賞を受賞。雅楽の楽器を使った作品では《臨照》、伶楽舎委嘱作品《凜刻》(1999年)《綸綬》(2010年)などがあり、《綸綬》は2018年パリジャポニスムで森山開次(ダンス)とのコラボレーション、好評を博した。



武満 徹

TAKEMITSU Toru

作曲家(1930-1996)。作品は、コンサート・ピースから電子音楽、映画音楽、舞台音楽、ポップ・ソングまで多岐にわたる。「タケミツ・トーン」と呼ばれた独特の響きは、世界中の演奏家、音楽ファンを魅了した。1973年-1992年に行われた「Music Today」の音楽監督や、1986年に始まった「サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ」を監修。雅楽では、1973年国立劇場の委嘱で作曲された「秋庭歌」、およびこれを拡大して六楽章にした「秋庭歌一具」が現代雅楽の傑作として再演され続けている。

チケット取扱い <チケット発売開始>10月21日(月)

●東京コンサーツ  
オンラインチケットサービス  
<http://confetti-web.com/TOKYO-CONCERTS>  
電話予約(カンフェティチケットセンター)  
Tel:050-3092-0051 (平日10時~17時オペレーター対応)

●e+(イープラス) <http://eee.eplus.co.jp>

お問合せ

●東京コンサーツ Tel:03-3200-9755 (平日10時~18時/土日祝休)



## 紀尾井ホール

【最寄駅】  
・四ツ谷駅 麹町口 (JR線・丸ノ内線・南北線) 徒歩6分  
・麹町駅 2番出口 (有楽町線) 徒歩8分  
・赤坂見附駅 D出口 (銀座線・丸ノ内線) 徒歩8分  
・永田町駅 7番出口 (半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

一般社団法人 伶楽舎

〒160-0012 新宿区南元町19-2千日谷会堂内

tel&fax:03-5269-2011

<http://www.reigakusha.com> <https://www.facebook.com/reigakusha>



reigakusha facebook